

きくちじょうあと

## 鞠智城跡「深迫門跡」発掘調査現地説明会

日時：7月17日（日）①午前11時から正午まで

②午後2時から午後3時まで

・雨天の場合は7月18日（祝）に順延します。開催時間は同じ。

・順延の場合は鞠智城ホームページでお知らせします。

場所：歴史公園鞠智城・温故創生館（深迫門跡）

・歴史公園鞠智城・温故創生館の駐車場から徒歩10分程度です。



発掘調査の断面から、約1,350年前である飛鳥時代の古代山城城門を造った人々の技術がわかりました。

- ① 版築の基底部から石積みを新たに確認しました。
- ② 性質が違う土を交互に積み固めた「版築（はんちく）」技術を観察できます。
- ③ 版築をする際の板枠（堰板）を固定する柱穴を確認しました。

深迫門跡は鞠智城で発見された3つの門跡の1つで、南東の守りにあたり、城の防衛機能を考える上で重要な遺構です。



- 新型コロナウィルス感染症対策のため、マスクの着用をお願いします。
- 野外見学となるので、動きやすい服装と運動靴で参加してください。
- 暑さ対策のため、帽子・日傘や飲みものご用意をお願いします。